

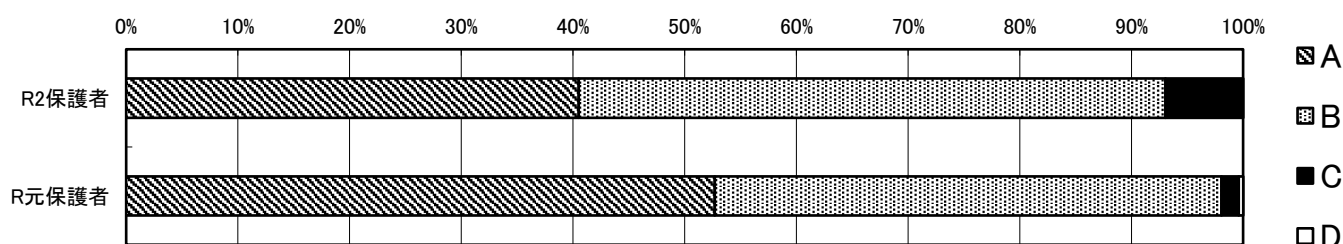
学校自己評価保護者アンケートの結果報告

160名からご回答をいただきました。ご協力、ありがとうございました。

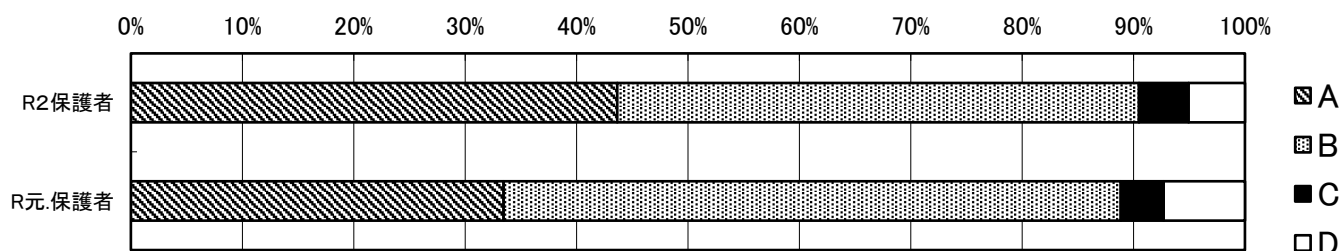
本年度実施しました学校自己評価に関するアンケートの結果は以下のようになりました。

A : そう思う B : ふつう C : そう思わない D : わからない

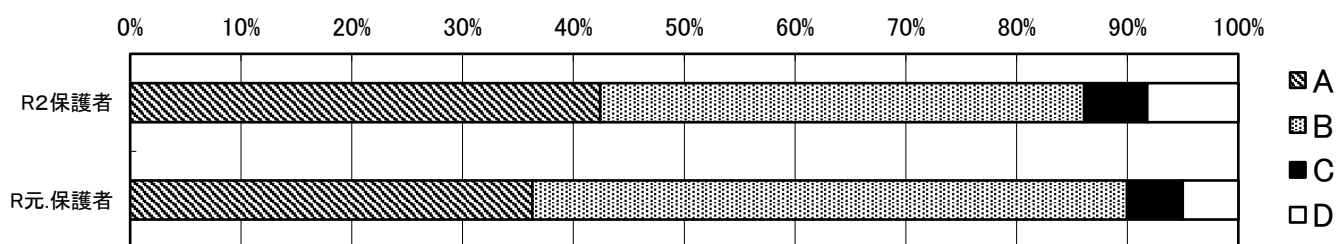
質問項目 ①学校は、PTA総会や学年懇談、学校通信などで、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。



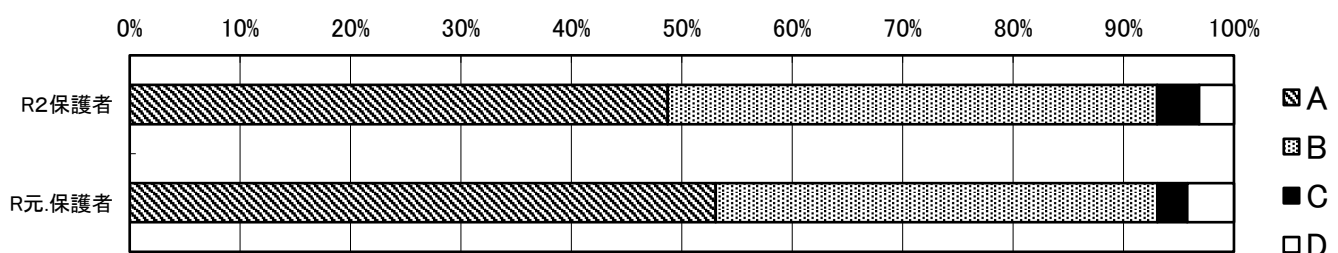
②学校では、学校行事や総合的な学習（きらり）、児童の活動（アルミ缶集め）等で特色ある教育活動が行われている。



③学校は、発達段階に応じて子どもに生命や人権を尊重する意識を育てようとしている。



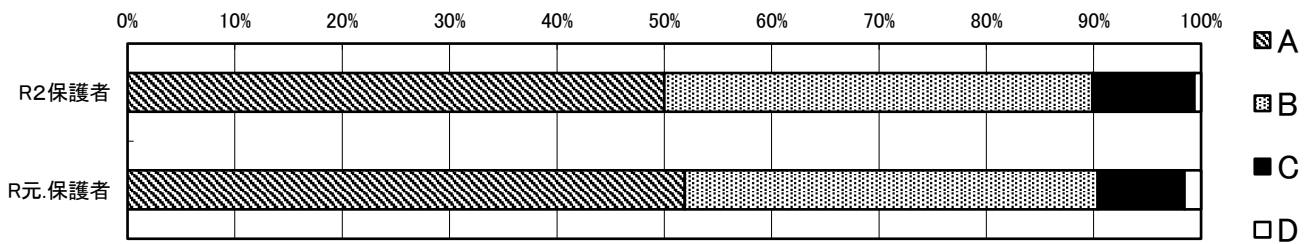
④学校は、道徳の時間や仲良し班活動、授業の中での体験的な活動を重視して、豊かな心をもった子どもを育てようとしている。



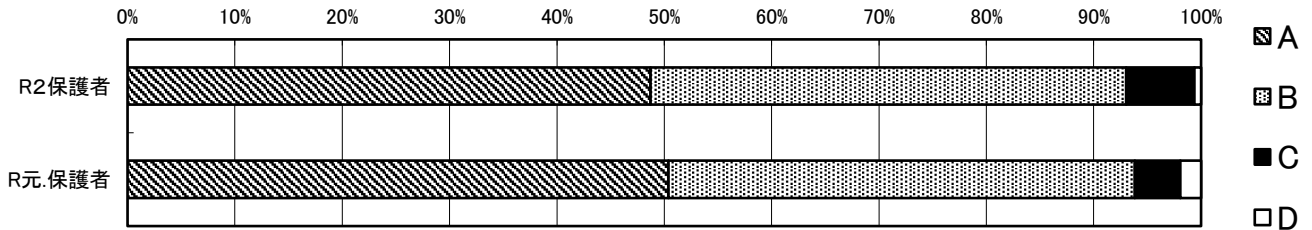
<裏面もご覧ください。>

A : そう思う B : ふつう C : そう思わない D : わからない

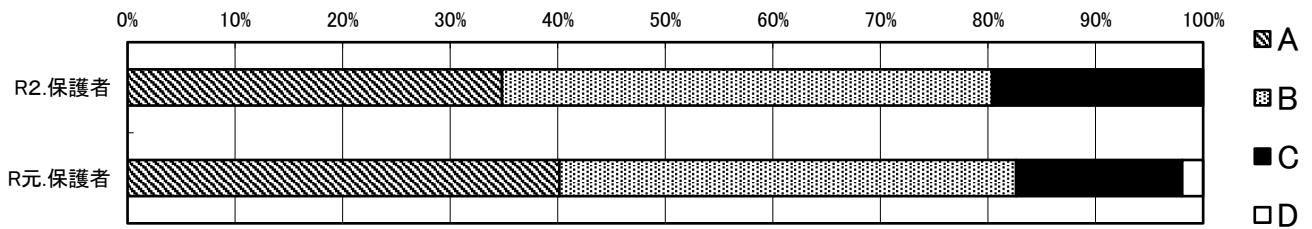
⑤学校は、子どものことについて相談に応じてくれる。



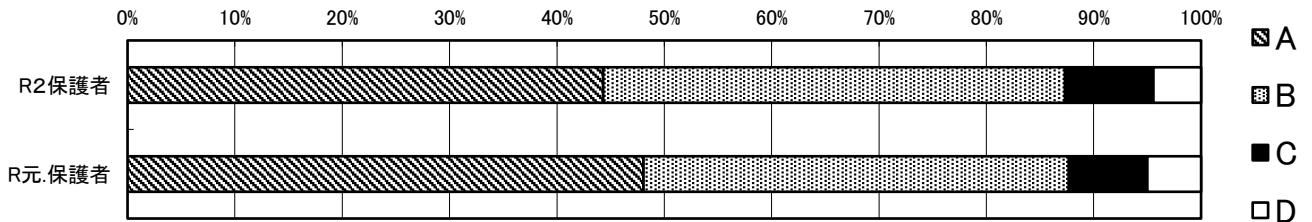
⑥学校は、児童の安全確保や環境整備に努力している。



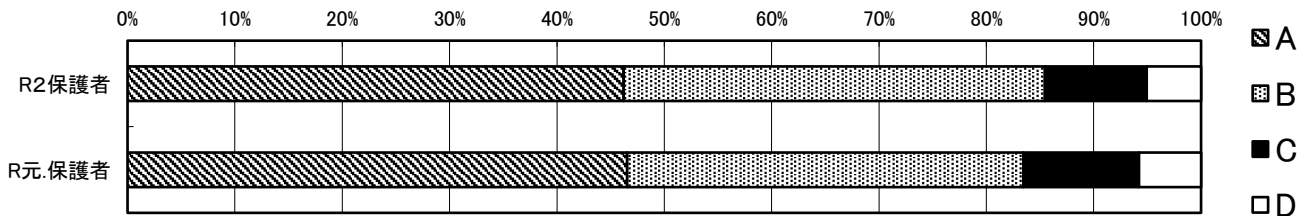
⑦先生は、家庭との連携や意思疎通を家庭訪問や連絡帳等で、積極的にきめ細かく行っている。



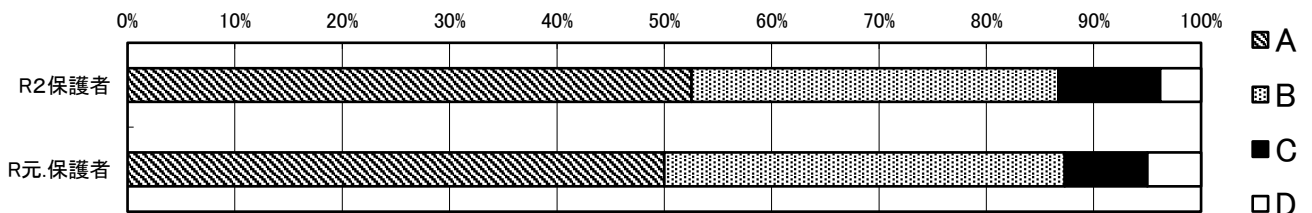
⑧先生は、子どもの学力を伸ばそうと努力しており、分かりやすい授業をしている。



⑨先生は、子どもが間違っした行動をしたときは、適切に指導している。

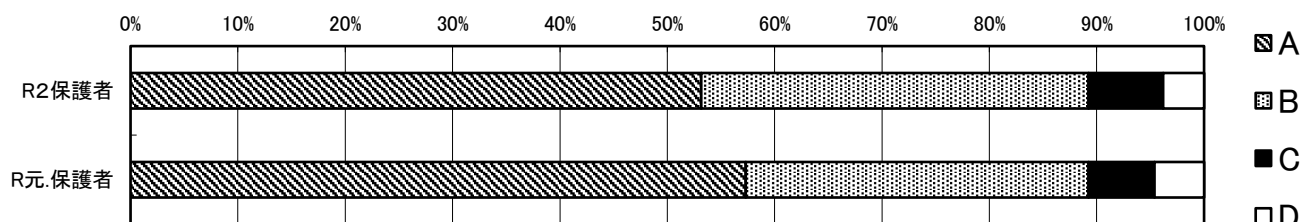


⑩先生は、子どもとふれあい、子どもを理解しようとしている。

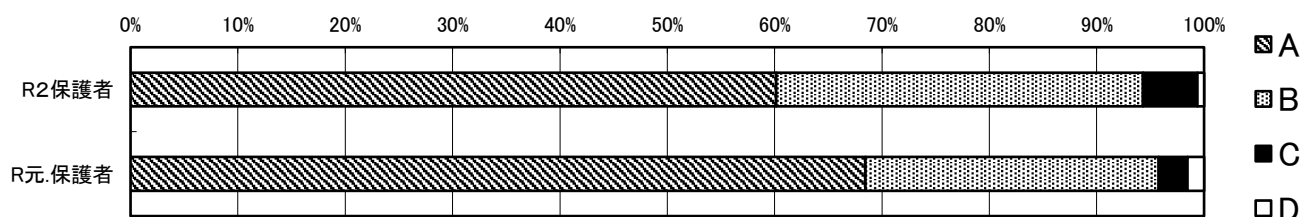


A : そう思う B : ふつう C : そう思わない D : わからない

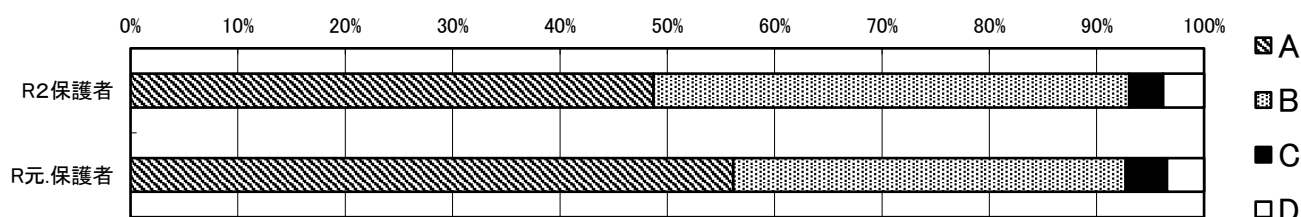
⑪先生は、子どものよさや努力を認めて、可能性を伸ばすよう努力している。



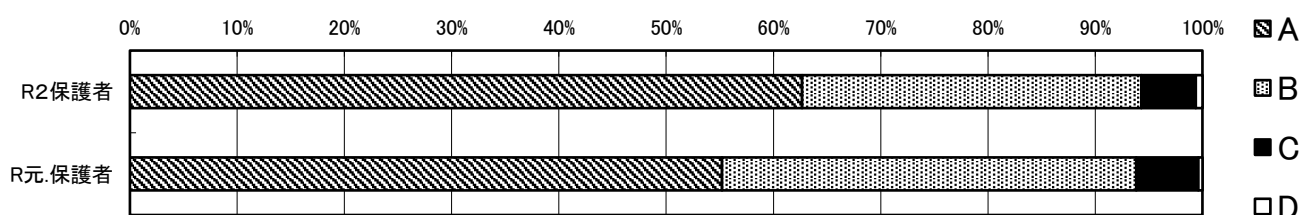
⑫学校の職員は職務にふさわしい服装をし、節度ある行動・態度がとれている。



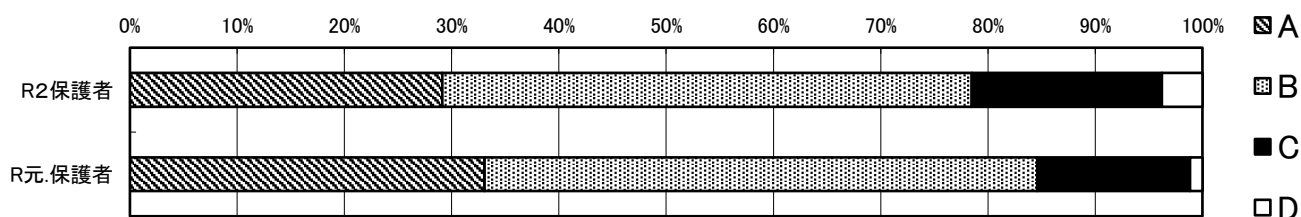
⑬学校の職員は、児童・保護者・地域住民に誠意をもって接している。



⑭子どもたちは、友達となかよく遊び、学校や学級が楽しいと言っている。



⑮子どもたちは、進んで気持ちのよいあいさつをしている。(登下校中、学校に来られた時などの様子から分かる範囲で結構です。)



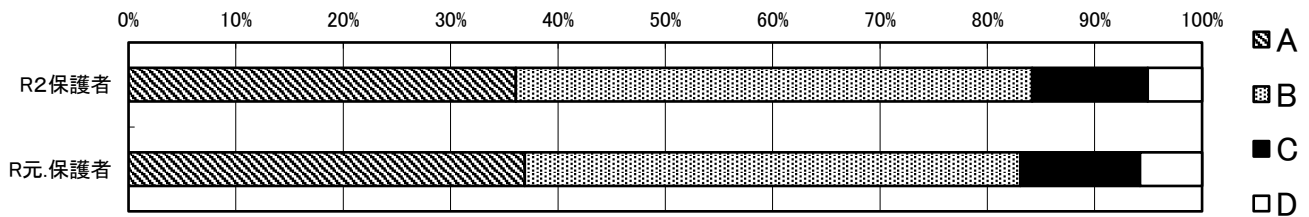
A : そう思う

B : ふつう

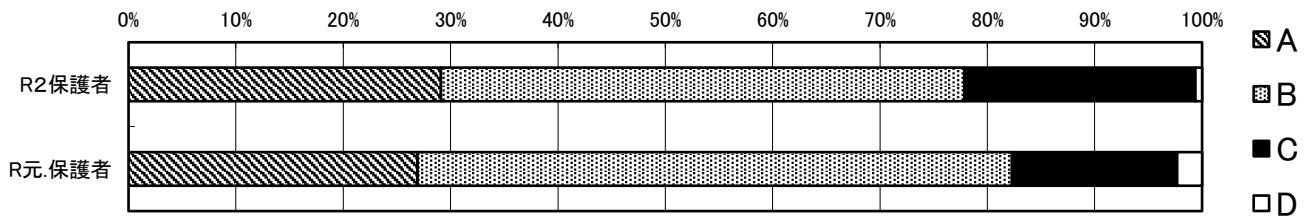
C : そう思わない

D : わからない

⑩子どもたちは、先生に気軽に質問したり相談したりすることができる。(学校に来られた時などの様子から分かる範囲で結構です。)



⑪子どもたちは、交通ルールを守って生活している。(ヘルメット、自転車の乗り方、歩行など)



【アンケート結果より】

- 多くの項目で「そう思う」「ふつう」の評価が8割以上を占めているが、全体的に評価が下がっている。
- 「そう思う」と回答した割合が高い項目
 - ⑫学校の職員は職務にふさわしい服装をし、節度ある行動・態度がとれている。
 - ⑭子どもたちは、友達となかよく遊び、学校や学級が楽しいと言っている。
- 昨年度と比較してみて、良好になっている項目
 - ②学校では、学校行事や総合的な学習(きらし), 児童の活動(アルミ缶集め)等で特色ある教育活動が行われている。
 - ③学校は、発達段階に応じて子どもに生命や人権を尊重する意識を育てようとしている。
- 「そう思わない」と回答した割合が高かった項目
 - ⑦先生は、家庭との連携や意思疎通を家庭訪問や連絡帳等で、積極的にきめ細かく行っている。
 - ⑮子どもたちは、進んで気持ちのよいあいさつをしている。
 - ⑰子どもたちは、交通ルールを守って生活している。
- この結果をふまえて、今後は、

- ◎ 好評価をされている項目については、取り組みを継続しさらに成果を上げていきたいと思えます。
- ◎ 「子どもたちは、友達となかよく遊び、学校や学級が楽しいと言っている。」の評価が昨年度に比べ上がっていることから、引き続き児童の様子をしっかりと見取り、学校がより楽しく安心して生活・学習できる場になるよう今後も指導していきたいと考えています。また、職員が児童に指導をする際、厳しさが足りないのご意見もいただきました。厳しさと温かさの両面から適切に指導・支援に当たり、児童のより良い成長を目指したいと考えています。
- ◎ 本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行事の中止や縮小化など余儀なくされました。児童の活動の場を制限することにもなり、心苦しい1年間となりました。アンケートからも、学校や職員との距離感を感じる保護者の方もおられ、残念に思っています。今後の情勢は分かりませんが、倉敷市の方針を基に、安全を第一に考え教育活動を進めたいと考えます。
- ◎ 本年度、学校からの連絡が十分行き届かなかつたり、教育活動の変更をぎりぎりにお知らせすることもあったりもして、保護者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしました。時間に余裕をもって、複数の職員で確認しながら確実に連絡できるよう改善に努めます。しかしながら、参観日の授業内容につきましては、今後も前日のお知らせとさせていただきますので、ご承知おきください。
- ◎ 学校付近の道幅が狭いことについては、倉敷市へ毎年届け出ておりますが改善が難しいとの回答です。児童へは安全な歩行について今後も指導していきます。

皆様からいただきましたご意見を今後の学校教育活動に生かしていきたいと思えます。